



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和 8年 4月 1日

企業・団体名 社会福祉法人梨雲福祉会

代表者名 理事長 林 一枝

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 7年 4月 1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 社会福祉法人梨雲福祉会は、地域の核となり架け橋となれるよう、地域の皆様が安心して暮らしの継続ができる環境をつくります。</p> <p>【実施状況】 ・地域かがやきアドバイザーが公民館活動や長寿会の動きなど地域活動の現状などを広く共有することで長寿会活動の活性につながってきた。 ・ユニットリーダー研修実地研修受け入れ施設として、県内のユニットケアの普及にさらに貢献できた。 ・地域の福祉施設として防災について職員研修を行い、災害時の機器の取り扱いや行動について演習を行った。</p>
2	<p>【目標】 社会福祉法人梨雲福祉会は職員やその家族を同様に愛し、職員が長く働くことができる環境を作ります。</p> <p>【実施状況】 ・ゆうゆうガーデンでは職員をはじめ地域の子育て世代への支援のために休日等においてもお子さんを預かる施設になるための準備を整えた。 ・7年度は職員の有休取得を積極的に推奨するとともにし時間単位の使用を簡素化し取得率を大幅に向上している。 ・介護ロボットの導入を増大し職員の心身の負担軽減のほか、ストレスチェックなどを通じて安心して働ける環境づくりに努めている。</p>
3	<p>【目標】 社会福祉法人梨雲福祉会は脱炭素、地域資源の有効活用に積極的に取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・フードロス削減と食糧支援を目的に、フードドライブ・フードパントリーへの取り組みを継続している。7年度は前年を上回る435点を集めて支援団体の「愛と誠銀行」に贈呈した。 ・ペットボトルキャップは職員のほか、施設利用者や地域の住民からも協力いただき、7年度は34,486個(80.2Kg)を集め約252KgのCO2削減に貢献した。 ・施設周辺道路の清掃活動は月2回のペースで営業開始前のゴミ拾いを継続、道路沿いの花壇には季節の草花を植えて景観を彩っています。 ・リサイクルによる資源の有効活用について古紙、段ボールの収集に単独で参加し、自治振興会の活動支援に貢献した。職場のほかに職員が自宅からも持参し7年度は前年を上回り6,640Kgを回収した。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。